

日本をキリストへ 協力

12

「日本をキリストへ」
伝道団体連絡協議会

〒101 東京都千代田区神田駿河台2-1
TEL 03-292-3001

リバイバルの導火線

協議会会長 本田弘慈

「種入れをかかえ、泣きながら出て行く者は、束をかかえ、喜び叫びながら帰って来る」

(詩篇 一二六六)

今、日本はどうしても、主の大きなみわざを必要としています。政治界の腐敗、経済界の利潤追求。教育界の無能力、宗教界の墮落などを見るときに、日本はこれだよいかと考えさせられます。

青年の心は飢え渴いていながら、しかも求めるところを知らないで、右往左往しています。刹那的な音楽や娯楽にうつつを抜かしている者もあれば、学窓の学びに倦怠を感じ、失望しながら足を運んでいる者もあります。このようなとき、日本のキリスト教界は何をしているのでしょうか。教勢の拡張と、教会の多忙に明け暮れている教職もあれば、自分の教派、教団の運営、事業に没頭している者もあります。

ほんとうに、滅びに向かいつつある魂のために泣き、彼らの救霊に情熱を燃やしつつ奉仕しておられる教職者は、果たしてどれほどあるでしょうか。

今、日本のキリスト教会は、上よりの霊火、聖霊の火によるリバイバルを必要としているのではないのでしょうか。

私たち各種伝道団体は、日本の、世界のキリスト教会

に仕える者として立てられています。この団体も果たして、真に、諸教会の伝道活動のお役に立っているのでしょうか。

ともすると、自分の団体の働きのみを期待し、自分の伝道団体の働きのみが主となって諸教会に任せ、日本の伝道への貢献がおろそかにせられているのではないのでしょうか。

今こそ、神が、ひとりびとりの魂の救いと、その成長を期待しておられることを知り、深い謙遜と、主に任せ、教会に仕える献身を新たにすべきであると信じるものです。格別に、夏期伝道、聖会、修養会等が開催され、一層、深く豊かに恵まれて、秋の伝道に備えようとしている時期に、私ども各種伝道団体も、出かけて行って、何らかの奉仕をし、そのみわざに協力し、教会の救霊、成長に仕えるべきではないでしょうか。

私は声を大きくして訴えたい。

伝道団体も、自分の殻から出て、積極的に諸教会に奉仕を、また各団体もさらに協力して、日本の人々の救いのために、一致して、神に対して大事を計画し、神に向かって大事を期待すべきではないだろうか。

私は今、上よりの導きを得て、格別、東京を中心にした大きな伝道のキャンペーンを計画しています。来る十二月には、かつてなかった「東京クリスマス・フェスティバル」を企画しています。これは、東京の諸教会に仕える働きの一環であり、またこれこそ各種伝道団体のご協力を求めることです。

日本に、人々の心と魂を揺り動かすようなリバイバルを求めて、一致協力して前進しようではありませんか。

「涙を流して出て行く者のみが、喜びの束を抱えて帰ってくる」のではないのでしょうか。

「日本をキリストへ」伝道団体連絡協議会 加盟団体一覧表

* 1989. 7. 1 現在 * 活動内容別50音順

| 団体名 | 責任者名 | 住 所 | 電 話 |
|------------------------|---------|--------------------------------|--------------|
| < 伝 道 > | | | |
| お茶の水学生キリスト教会館 | 本田 弘慈 | 101 千代田区神田駿河台 2-1 OCC ビル | 03 -292-3001 |
| 教会インフォメーション・サービス | 三森 春生 | 352 新座市新堀 2-16-20 松井ビル 2 F | 0424-94-2219 |
| キリスト教社会人連合会 | 西本誠一郎 | 583 藤井寺市小山 8-840-32 | 0729-39-3107 |
| キリスト再臨待望同志会 | 神山 良雄 | 165 中野区野方 1-55-1 天門教会 | 03 -385-7491 |
| キリスト者学生会 | 島田 福安 | 101 千代田区神田駿河台 2-1 OCC ビル | 03 -294-6916 |
| 高校生聖書伝道協会 | 大竹 一行 | 150 渋谷区渋谷 2-22-16 | 03 -409-5072 |
| 国際飢餓対策機構日本協会 | 神田 英輔 | 160 新宿区新宿 7-26-24-304 | 03 -203-0635 |
| 国際ナビゲーター | 小川 吾朗 | 101 千代田区神田駿河台 2-1 OCC ビル | 03 -295-0146 |
| 総動員伝道委員会 | 羽鳥 明 | 101 千代田区神田駿河台 2-1 OCC ビル | 03 -291-5035 |
| スティーブ・フォックス・ミニストリーズ | 三上 友通 | 170 豊島区駒込 3-15-20 | 03 -940-3976 |
| 全日本福音宣教会 | 大久保みどり | 532 大阪市淀川区西中島 5-11-10 第3中島ビル9F | 06 -304-6532 |
| 鉄道福音同志会 | 高見 勝平 | 662 西宮市大谷町 8-2-201 | 0798-35-4819 |
| 小さないのちを守る会 | 三森 春生 | 272 市川市新田 2-19-20 新田キリスト教会 | 0473-78-7553 |
| 朝禱会全国連合会 | 兼松 正 | 540 大阪市東区玉造 2-26-47 | 06 -762-7701 |
| 日本キャンパス・クルセード・フォ・クライスト | G・ファーロー | 101 千代田区神田駿河台 2-1 OCC ビル | 03 -292-0791 |
| 日本教会成長研究会 | 増田 蒼雄 | 101 千代田区神田駿河台 2-5 お茶の水キリストの教会 | 03 -291-0478 |
| 日本キリスト宣教会 | 松見 睦男 | 669-42 兵庫県水上郡春日町棚原 2057 | 07957-5-0212 |
| 日本キリスト伝道会 | 原 登 | 132 江戸川区平井 4-9-5 | 03 -683-0817 |
| 日本CBMC | 鈴木 留蔵 | 157 世田谷区成城 1-19-11 SIM内 | 03 -417-5021 |
| 日本伝道者協力会 | 松見 睦男 | 565 大阪市吹田市千里山東 1-22-21 | 06 -387-0101 |
| 日本ニューメディア宣教会 | 峯野 龍弘 | 160 新宿区百人町 1-17-8 淀橋教会 | 03 -368-9165 |
| 日本福音クルセード | 本田 弘慈 | 154 世田谷区桜新町 1-20-17 | 03 -420-1501 |
| 日本ミッション | C・ファベイ | 583 羽曳野市羽曳野 1-6-1 | 0729-39-6600 |
| 日本リバイバル・クルセード | 滝本 明 | 441-13 新城市富沢 407-1 | 05362-3-3032 |
| 福音主義医療関係者協議会 | 黒住 一昌 | 371 前橋市朝日町 3-20-20 前橋キリスト教会 | 0272-24-5549 |
| 訪問伝道全国連合会 | 原 登 | 160 新宿区歌舞伎町 2-19-11 新宿西教会 | 03 -200-5559 |
| マザーズ・カウンセリング・センター | 鈴木 留蔵 | 101 千代田区神田駿河台 2-1 OCC ビル | 03 -291-9035 |
| ユース・ウィズ・ア・ミッション | カラフィモアラ | 284 千葉県四街道市物井 1405-1 | 0434-23-1100 |
| リビングウォーター・インターナショナル | K・リッター | 160 東京都新宿郵便局私書箱303号 | 03 -353-7901 |
| ルーテル・マスメディア研究所 | G・オルソン | 184 小金井市東町 1-14-20 | 0423-83-5092 |
| レックス・ハンバード世界宣教団 | 桜井 剛 | 165 中野区若宮 3-38-7 | 03 -336-7194 |

< 報 道 >

| | | | |
|----------|-------|--------------------------|--------------|
| クリスチャン新聞 | 守部 喜雅 | 101 千代田区神田駿河台 2-1 OCC ビル | 03 -291-8524 |
|----------|-------|--------------------------|--------------|

| 団体名 | 責任者名 | 住 所 | 電 話 |
|----------------------|----------|-------------------------|--------------|
| < 放 送 > | | | |
| 太平洋放送協会 | 羽鳥 明 | 101 千代田区神田駿河台 2-1 OCCビル | 03 -295-4921 |
| 日本 FEBC | 小林 八郎 | 180 武蔵野市吉祥寺北町 4-13-2 | 0422-20-1566 |
| フレンドシップラジオ | S・タイガート | 168 杉並区和泉 4-22-8 | 03 -322-8955 |
| < 文 書 > | | | |
| いのちのことば社 | K・マクビティ | 160 新宿区信濃町 6 | 03 -353-9345 |
| クリスチャン文書伝道団 | P・ホーン | 101 千代田区神田駿河台 2-1 OCCビル | 03 -294-0775 |
| 新生運動 | R・リーダール | 352 新座市石神 1-9-34 | 0424-74-2212 |
| 全国家庭文書伝道協会 | 古木 勲 | 101 千代田区神田駿河台 2-1 OCCビル | 03 -233-0921 |
| 日本聖書刊行会 | 浅見 鶴蔵 | 101 千代田区神田駿河台 2-1 OCCビル | 03 -291-2595 |
| 日本聖書協会 | 佐藤 邦宏 | 104 中央区銀座 4-5-1 | 03 -567-1986 |
| CS 成長センター | 伊東 道夫 | 101 千代田区神田駿河台 2-1 OCCビル | 03 -233-2681 |
| リビングバイブルジャパン | 伊東 道夫 | 160 新宿区信濃町 6 | 03 -353-9345 |
| < 音 楽 > | | | |
| ソング・ライズ | M・ランクレスト | 359 所沢市榎町 6-16 | 0429-26-9911 |
| 東京クリスチャン・コワイア | 和田 健治 | 176 練馬区桜台 5-37-20 | 03 -993-0530 |
| 東京シャローム | 芦屋 忠重 | 101 千代田区神田駿河台 2-1 OCCビル | 03 -295-2121 |
| ホザナ・ミュージック | 織田 恭博 | 359 所沢市緑町 4-9-4 | 0429-25-3580 |
| ミクナム・レコード | 高 叡 華 | 160 新宿区片町 1 ダイアビル | 03 -358-0891 |
| < 映 像 > | | | |
| クリスチャン AV センター | 菊池 良市 | 101 千代田区神田駿河台 2-1 OCCビル | 03 -295-7241 |
| パラビジョン | 柳沢 清 | 101 千代田区神田駿河台 2-1 OCCビル | 03 -294-9095 |
| ライフ企画 | 森重 ツル子 | 160 新宿区信濃町 6 | 03 -353-9345 |

伝道団体連絡協議会

第五回定時総会の報告

さる六月二十三日、お茶の水学生キリスト教会館において、二十六の加盟団体から三十二名の出席者のもと、第五回定時総会が開かれました。

一九八八年度の事業報告、会計報告が承認され、役員の一部改選も行なわれました。岸田馨氏が常任役員から役員に移り、常任委員として、柳沢清氏（パラビジョン）、鴻海誠氏（百万人の福音）、岩本信一氏（クリスチャン新聞）が新たに加わり、大竹一行師、多胡元喜氏が退きました。したがって新年度の役員は次の通りとなります。

△顧問▽ 島村亀鶴、森山論、岡村又男

△会長▽ 本田弘慈

△副会長▽ 羽鳥明、原登、K・マクビティ

△役員▽ 堀内顕、鈴木留三、兼松正、久保英夫、荒牧嘉文、滝元明、村上宣道、岸田馨

△常任役員▽ 菊池良市、姫井雅夫、渡辺佐次郎、浅見鶴蔵、岩崎喜太男 P・ホーン、A・ホーランド、柳沢清、鴻海誠、岩本信一

*

また、新年度の事業計画として、一泊研修懇談会（九月七、八日 恵みシャレー軽井沢）、一日講演会（仮称、十月七日、OCC8Fチャペル）、情報交換会（一九九〇年一月または二月）を行なうことが決まりました。なお、本機関誌「協力」は、八月、十二月、四月の三回発行される予定です。

伝道団体連絡協議会の

総務のひとりとして

総動員伝道 姫井雅夫

二十一世紀まであとわずかになってまいりました。もちろん二十一世紀になったからといって、何かすぐに、世の中が変わるといえるものではありません。

しかし、多くの分野でこの時を意識して、いろいろなことを企画していると思います。キリスト教界においても同様で、各教派、教団、教会、そして私たち伝道団体も、これからの日本、アジア、そして世界の宣教のために、良いものが生み出されていくことを期待したいと思えます。

伝道団体連絡協議会が誕生して丸四年が過ぎました。その数年前にも、これに類する協議会ができたのですが、いつの間にか姿を消してしまっただという歴史があるのだそうで、再び同じことにならないよう、互いに励まし合って、ここでなければできないようなことをさせていただければと願っています。

伝道団体のことをよく「バラ・チャーチ」と呼び、教会と併立し、教会と競合する働きをしているような誤解を生んでいます。また一方で、教会



とこまひと総会の6月23日

というワクのもとでのみ働きを進めていくのが伝道団体であるという考え方もあるようで、ここにも一つの誤解があるように思います。

これからの時代、大きく翼を広げ、伝道団体らしい働きを、右にあげた誤解を解消しながら進めていくことができたら幸いです。

また、一団としてはむずかしいようなことも、一致協力することによって可能になるのですから、伝道団体連絡協議会という場を用いて進めていかれるとよいでしょう。そのためには、私たち伝道

団体相互の理解と信頼が必要です。

今年計画されています一泊研修会（九月七日、八日 恵みシャレー軽井沢）と仮称「一日講演会」（十月十七日 OCCC Fチャペル）が用いられた年度に向かってさらに飛躍していくことを期待しています。

まだ未加盟の団体がいくつもあるように感じます。現在、五十一団体がこの協議会に加盟しています。さらに多くの団体が仲間に加わってくださり、手を取り合って、幅広く、地域的にも広げられ、奉仕が、伝道のわがが進められていければ感謝なことではないでしょうか。

「神の全能の力の働きによって私たち信じる者に働く神のすぐれた力がどのように偉大なものであるかを、あなたがたが知ることができますように」（エペソ一19）との祈りの答えを体験させていただきたいと思えます。主のために共に労してまいりましょう。

● 発行日 一九八九年八月一日
● 発行者 本田弘 慈
● 編集者 鴻海 誠